のどみの実

第387号

社会福祉法人 さくらんぼの里のぞみの家(生活介護・就労継続支援B型) 〒990-2403 山形市大字岩波字鬼越3番1 TEL(023)624-4825 nozomi-cherry1987@r9. dion. ne. jp https://nozominoie.hp. gogo. jp 令和6年12月1日発行



東 雲 ~しののめ~

施設長 田中 賴子



言い切られる心地良さを感じたことはありますか?私は友達から「これ凄く美味しい!!」と言われて食べてみたところ、何も言われずに食べた時よりも美味しいと脳が反応したように思います。又、不安な時に「大丈夫!」と言われた言葉には何の根拠もないけどとても心強く感じさせてもらいました。

利用者は、何度も繰り返し同じ話や確認をしてくることがあります。私は、さら、と間いたし答えは同じであることからことには「確認は1回だけ」と言い切ることらには「確認は1回だけ」と言い切ることらがはます。これまでの関わなければした。 聞いと思わせていることに気付きました。 もしたしたでいるから同じ話を繰り返 えし明日も明後日も話すことになり、繰り返さなければならなくしているのかも しれません。

そこで「この話はおしまい」と言い切ることで、こだわりを無くせることもあります。言い切るには、話を聞く日があったり聞かなかったりと対応をまちまちにせず、一貫した態度を見せる覚悟が必要です。対応が変われば今度はどうればなくなるので態度は変えない。

要らぬこだわりを助長するも無くすも 私たちの対応次第です。その時の気分に よる支援はむしろ危険で利用者からすれ ばありがた迷惑となります。プロとして "生きやすくなる支援"をしっかり出来 るスキルを持っていたいものです。

3 0 年 間 3 0 回 目 おいい 新とばのご招待:

今年も小立にある『そば処すぎ』のご店主杉山豊次様より、新そばのご招待をいただきました。平成5年の麺優会による出前慰問から数え、30年間30回目のおいしいプレゼントとなりました。

今回はざるそば、もり合盛、温かいたぬきそばから好きなメニューを選びました。名物のゲソ天が添えられた新そばを、みなさん「おいしい〜」と歓声をあげながら食べていました30年間と長きにわたるご厚意に感謝申しあげます。心も体もあたたまる香り高くおいし



みんな一緒に歩こうよ!

10月28日(月) に午後からB型ウォーキングを行いました。 4月~11月の毎月第4週目の月曜日に歩いています。今月の歩いたルートは 「芸工大前」。少し肌寒かったのですが、皆さんは寒さを吹き飛ばすような元気 な足取りで列を崩さないように歩き、車などにもしっかりと注意をしながら仲 良く一緒に体を動かすことができました。







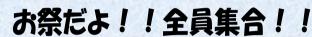












10月5日(土)に第35回のぞみの家祭が晴天に恵まれ開催されました。今年度は、「仲良く!楽しく。元気良く」をテーマで迎えたお祭では、滝山小学校の皆さんの瀧山太鼓「龍神」の音と共にスタート!!利用者の皆さんはハッピを着て元気よく各ブース(受付・販売・模擬店・接待・ディスカウント)でお客さんを迎える活動をしたところ、来場者の方は300名ほどの方が来てくれました。今年度は、保護者役員の方のご協力もあり、「射的」「金魚すくい」「リースつくり」の催しものを提供され、アトラクションではイカタコさんによる初の「ジャグリングパフォーマンス」を披露。皆さん釘付けになって見ていた様子で歓声が飛び交うほどでした。

各ブースでがんばった皆さんの自由時間には、「食べる・観る・楽しむ」と良い思い出に残るお祭となりました。

































